



講演と映画のつどい

入場無料

日時

令和6年5月9日(木)

午後1時30分～4時30分(開場午後1時)

要事前
申込

定員
200名

一時保育
あり

講演

金澤翔子さんも登場予定?

「ダウン症の娘と共に生きて」

(手話通訳あり 60分)

出産当時、ダウン症の娘が生まれたことで“絶望の淵”に立たされていた母泰子さん。見えない壁を乗り越えながら、「希望」を探し続けた親子二人三脚の軌跡をはじめ、地域との関わりや翔子さんの暮らしぶりなどお話しいたします。

講師 金澤 泰子さん

書家。執筆家。ダウン症の書家として知られる金澤翔子の母。明治大学卒。柳田流家元に師事。大田区に「久が原書道教室」を開設。ダウン症の娘を授かり「希望」を探し続けた母娘二人三脚の軌跡をはじめ、地域との関わりや、翔子の一人暮らしの様子から障害者の自立をテーマにした講演は、これまでに延べ1,000回超実施され、テレビやラジオを中心に多数のメディアに出演する傍ら、執筆家としても活躍し著書は30タイトルを超える。東京芸術大学評議員 日本福祉大学客員教授



映画

「共に生きる 書家 金澤 翔子」

(日本語字幕あり 79分)

生まれてすぐにダウン症と診断された彼女に母である泰子がどう向き合ってきたのか、どうやって彼女の才能を開花させていったのか、金澤翔子が書家として一流の舞台まで上り詰めるまでにはいくつもの努力と挑戦、そして母・泰子の支えがあった。映画ではそんな彼女たちの日々の活動に密着して金澤翔子と母・泰子が共に生み出す“書道”と彼女たちの幸せの形に迫る。



監督:宮澤正明 配給:ナカチカピクチャーズ
出演:金澤翔子 金澤泰子 上映協力:金澤翔子事務所

©マスターワークス

会場 港区立高輪区民センター 区民ホール
(港区高輪1-16-25)

地下鉄 地下鉄南北線、三田線
白金高輪駅1番出口から
徒歩1分直結

バス 港区コミュニティバス
(ちいばす)
高輪ルート
「高輪地区総合支所前」
から0分



※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

申込方法(事前申込)

参加を希望される方は、4月24日(水)までにみなとコールに電話でお申込みください。なお、一時保育(対象:生後4か月～就学前)を希望される方はその旨もお伝えください。

FAXの場合は、氏名・電話番号・一時保育、手話通訳の有無を総務課人権・男女平等参画係へ。(FAX03-3578-2976)

TEL

みなとコール(午前9時～午後5時)
03-5472-3710

問合せ

港区 総務部 人権・男女平等参画担当

TEL:03-3578-2027 FAX:03-3578-2976

主催

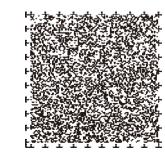
港区・港区教育委員会

後援

ハローワーク品川

協賛

公益財団法人 東京都人権啓発センター



Uni-Voice